

# 工事成績採点の考査項目別運用表

土木工事編

(平成31年4月版)

年度

---

塩尻市

(総括表)

# 工事成績評定書

平成31年4月版

検査・契約担当課長	専門官

係	係長	課長	部長

担当課	
-----	--

年度		年度	工事場所
工事名			
請負者名		請負金額	円
契約年月日			
工期	~		

しゅん工届提出日	
検査年月日	
手直し完成年月日	
再検査年月日	
工事業種	

審査項目	細別	監督職員					検査立会者					検査職員					項目別計					
		氏名	印				氏名	印				氏名	印									
		a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e		
1. 施工体制	I. 施工体制一般	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10.0															2.9	
	II. 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10.0															2.9	
2. 施工状況	I. 施工管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0								+5.0		+2.5		0	-7.5	-15.0	9.4	
	II. 工程管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0	+2.0		+1.0		0	-7.5	-15.0								6.1	
	III. 安全対策	+5.0	+2.5	0	-5.0	-10.0	+3.0		+1.5		0	-7.5	-15.0								6.2	
	IV. 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0															2.9	
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	+4.0	+2.0	0	-2.5	-5.0								+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10.0	-20.0	9.3	
	II. 品質	+5.0	+2.5	0	-2.5	-5.0								+15.0	+12.0	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25.0	9.4	
	III. 出来ばえ													+5.0		+2.5		0	-5.0		6.5	
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応						0														3.3	
5. 創意工夫	I. 創意工夫 ※2	0																				2.9
6. 社会性等	I. 地域への貢献等						+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0											3.2
加減点合計 (1+2+3+4+5+6)		0.0 点					0.0 点					0.0 点					65.0					
評定点 (6.5点±加減点合計) ※1		① 65.0 点					② 65.0 点					③ 65.0 点										
評定点計		65 点					①×0.4 + ②×0.2 + ③×0.4 = 26.0 + 13.0 + 26.0 = 65.0															
7. 法令遵守等 ※5							0 点															
評定点合計 ※6		65 点					= 評定点計 - 法令遵守等															
8. 総合評価技術提案	技術提案履行確認						履行 不履行 対象外															
所見 ※4		(監督職員)					(検査立会者)					(検査職員)										

- ※1 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件（構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等）に対して適切に対応したことを評価する項目である。評価に際しては、監督職員からの報告を受けて検査立会者が評価するものとする。
- ※2 創意工夫は、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき評価内容があった場合に評価する項目である。
- ※3 4.、5.、6.、は加点評価のみとする。また、法令遵守は、減点評価のみとする。
- ※4 所見は必ず記載する。
- ※5 法令遵守等の評価は、検査立会者が行う。
- ※6 評定点計は、四捨五入により整数とする。

# 細目別評定点採点表

工事名：

考査項目	細 別	①監督職員	②検査立会者	③検査職員	細目別評定点	得点割合	
1. 施工体制	I. 施工体制一般	$0 \times 0.4 + 2.9 =$ 2.9点			2.9点	4.5%	
	II. 配置技術者	$0 \times 0.4 + 2.9 =$ 2.9点			3.3点		
2. 施工状況	I. 施工管理	$0 \times 0.4 + 2.9 =$ 2.9点		$0 \times 0.4 + 6.5 =$ 6.5点	2.9点	14.5%	
	II. 工程管理	$0 \times 0.4 + 2.9 =$ 2.9点	$0 \times 0.2 + 3.2 =$ 3.2点		4.1点		
	III. 安全対策	$0 \times 0.4 + 2.9 =$ 2.9点	$0 \times 0.2 + 3.3 =$ 3.3点		13.0点		
	IV. 対外関係	$0 \times 0.4 + 2.9 =$ 2.9点			6.1点		
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	$0 \times 0.4 + 2.8 =$ 2.8点		$0 \times 0.4 + 6.5 =$ 6.5点	2.9点	14.3%	
	II. 品質	$0 \times 0.4 + 2.9 =$ 2.9点		$0 \times 0.4 + 6.5 =$ 6.5点	9.4点		
	III. 出来ばえ			$0 \times 0.4 + 6.5 =$ 6.5点	14.9点		
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応		$0 \times 0.2 + 3.3 =$ 3.3点		6.5点	17.4点	14.5%
5. 創意工夫	I. 創意工夫	$0 \times 0.4 + 2.9 =$ 2.9点			3.3点	7.3点	5.1%
6. 社会性等	I. 地域への貢献等		$0 \times 0.2 + 3.2 =$ 3.2点		2.9点	5.7点	4.5%
7. 法令遵守等			$0 \times 1.0 =$ 0		3.2点	5.2点	4.9%
					評定点合計	0	0.0%
						65.0点	100.0点
8. 総合評価技術提案	技術提案履行確認		履行 不履行 対象外				

細目別評定点 = (①+②+③)

※ 得点割合は、細目評定点の合計に対する得点の割合を百分率で示す。

※ 総合評価技術提案は、技術提案の履行が確認できない場合は、『不履行』を選択する。

# 考査項目別運用表(土木)

工事名 :

( 監督職員 )

項目	細別	a	b	c	d	e
1	I	適切である (90%以上)	ほぼ適切である (80%~90%未満)	他の評価に該当しない (80%未満)	やや不適切である	不適切である
施工体制	施工体制一般	評価 評価対象項目 ※ <input checked="" type="checkbox"/> は全ての工事を対象 ↓ ↓ <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書を、工事着手前に提出している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 品質証明員が関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施して、品質証明に係る体制が有効に機能している。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 元請が下請の作業成果を検査している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工場製作期間における技術者を適切に配置している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制(規格値の設定や確認方法等)を整えている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由) [ ]				
		※評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。 <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">                         評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 50.0%                     </div>				
		<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記に該当していれば.....d <input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記に該当していれば.....e				

1	II	a	b	c	d	e
		適切である (90%以上)	ほぼ適切である (80%~90%未満)	他の評価に該当しない (80%未満)	やや不適切である	不適切である
施行体制	配置技術者 現場代理人等	評価 評価対象項目 ※ <input checked="" type="checkbox"/> は全ての工事を対象 ↓ ↓ ≪全体を評価する項目≫ <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。 ≪現場代理人を評価する項目≫ <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 現場代理人が、工事全体を把握している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督職員と協議するなどの必要な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 監督職員への報告を適時及び的確に行っている。 ≪監理（主任）技術者を評価する項目≫ <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 事前協議を踏まえ、共通仕様書及び諸基準に基づき書類を適切に作成し、整理している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件（作業環境、気象、地質等）への対応を図っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 監理（主任）技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]				
		<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記に該当していれば・・・・・・d				
		<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記に該当していれば・・・・・・e				
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">             評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 66.7%           </div>				

## 考査項目別運用表（土木）

（ 監督職員 ）

項目	細別	a	b	c	d	e
2	I	適切である（90%以上）	ほぼ適切である（80%～90%未満）	他の評価に該当しない（80%未満）	やや不適切である	不適切である
施工状況	施工管理	評価 評価対象項目 ※ <span style="color: red;">L</span> は全ての工事を対象 ↓ ↓ <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 指定材料の品質証明書及び写真等を整理している。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、不足無く整理している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]				
		評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 77.8%				
		<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記に該当していれば・・・・・・d <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記に該当していれば・・・・・・e				

2	II	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
施工状況	工程管理	評価 評価対象項目 ※ <input checked="" type="checkbox"/> は全ての工事を対象 ↓ ↓ <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]				
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">             評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 71.4%           </div>				
		<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記に該当していれば・・・・・・d				
<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記に該当していれば・・・・・・e						

監督職員

### 考査項目別運用表（土木）

（ 監督職員 ）

2	Ⅲ	a	b	c	d	e	
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
施工状況	安全対策	評価 評価対象項目 ※ <input checked="" type="checkbox"/> は全ての工事を対象 ↓ ↓ <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を1回/月以上行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]					
		評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 71.4%					
		<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記に該当していれば・・・・・・d					
<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記に該当していれば・・・・・・e							



2	IV	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
施工状況	対外関係	評価 ↓ 評価対象項目 ※ <input checked="" type="checkbox"/> は全ての工事を対象 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]				
		※評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 200px;">             評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 66.7%           </div>				
		<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記に該当していれば・・・・・・d				
<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記に該当していれば・・・・・・e						

監督職員

## 考查項目別運用表（土木）

（ 監督職員 ）

項目	細別	a	b	c	d	e
3	I	土木工事				
	出来形及び出来ばえ	出来形	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。 <input type="checkbox"/>	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。 <input type="checkbox"/>	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。 <input checked="" type="checkbox"/>	出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。 <input type="checkbox"/>
		□をチェックする。 ※ ばらつきの判断は別紙-4参照。				
		① 出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系であるが、当該管理基準によりがたい場合等については、監督職員と協議の上で出来形管理を行うものである。 ④ 出来形管理項目を設定していない工事は「C」評価とする。				
		a 適切である (80%以上)	b ほぼ適切である (60%以上80%未満)	c 他の評価に該当しない (60%未満)	d 改善指示を行った	e 改造請求を行った
□ 機械設備工事		評価 評価対象項目 ※ <span style="color: red;">✓</span> は全ての工事を対象 ↓ ↓ <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫している。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲である。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無い。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 分解整備における既存部品等の摩耗、損傷等について整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を明確に記録している場合は評価「シ」する。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]				
		評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 50.0%				
		<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法または測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当していれば・・・・・・d				
		<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。 上記に該当していれば・・・・・・e				

	a 適切である (80%以上)	b ほぼ適切である (60%以上80%未満)	c 他の評価に該当しない (60%未満)	d 改善指示を行った	e 改造請求を行った
□ 電気設備工事・通信設備工事・受変電工事・その他  ※上記欄にみらずに当該欄で評価	<p>評価 ↓ 評価対象項目 ※レは全ての工事を対象</p> <p> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫している。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器等の測定（試験）結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理している。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理している。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の据付及び固定方法が設計図書又は承諾図書通り施工している。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 配管及び配線が、設計図書又は承諾図書通りに敷設している。  <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 測定機器のキャリブレーションを定期的実施している。  <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている  <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の使用を満足していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]         </p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">           評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 50.0%         </div>				
	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法または測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。 上記に該当していれば・・・・・・d				
	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。 上記に該当していれば・・・・・・e				

監督職員

## 考査項目別運用表（土木）

（ 監督職員 ）

項目	細別	a	b	c	d	e
3	II	土木工事				
	出来形 品質	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input checked="" type="checkbox"/> 品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
		※ ばらつきの判断は別紙-4参照。				
		① 品質の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 品質とは、設計図書に示された工事目的物の規格である。 ③ 品質管理とは、「土木工事施工管理基準」の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。なお、当該管理基準によりがたい場合等については、監督職員と協議の上で品質管理を行うものである。 ④ 品質管理項目を設定していない工事は「C」評価とする。				
		a 適切である (80%以上)	b ほぼ適切である (60%以上80%未満)	c 他の評価に該当しない (60%未満)	d 改善指示を行った	e 改造請求を行った
出来形 機械設備工事		評価 ↓ 評価対象項目 ※ <input checked="" type="checkbox"/> は全ての工事を対象 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類（現物照合）の内容が設計図書の使用を満足している。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 設備の機能及び性能を、承諾図書のとおり確保している。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について規定値を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯を承諾図書のとおり配置し、操作性にすぐれている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置が承諾図書のとおり機能している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線、配管が承諾図書のとおり敷設している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいように工夫している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施され、試験成績表にまとめられている。＜確認資料：試験成績書＞ <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示している。				
		※上記欄により必ず当該欄で評価				

- 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。
- 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしている。
- 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。
- 現地状況を勘案し施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。
- その他（理由） [

評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 22.2%

]

品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書による改善指示を行った。

上記に該当していれば・・・・・・・・d

契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。

上記に該当していれば・・・・・・・・e

工種	a	b	c	d	e
	適切である (80%以上)	ほぼ適切である (60%以上80%未満)	他の評価に該当しない (60%未満)	改善指示を行った	改造請求を行った
<input type="checkbox"/> 電気設備工事 <input type="checkbox"/> 通信設備工事 <input type="checkbox"/> 受変電設備工事 <input type="checkbox"/> その他  ※上記欄によらずに当該欄で評価	<p>評価 ↓ 評価対象項目 ※<input checked="" type="checkbox"/>は全ての工事を対象</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の結果が、品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の使用を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が、設計図書を満足し、成績書にまとめている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が設計図書の仕様を満足している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 現場条件によって機器（製品）の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成（修繕（改造・更新含む）の場合は、修正又は更新）している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取換え作業が容易にできるよう工夫している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-left: auto;">             評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 50.0%           </div>				
<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記に該当していれば・・・・・・d					
<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。 上記に該当していれば・・・・・・e					

監督職員

### 考査項目別運用表（土木）

（ 監督職員 ）

項目	細別	工種	a	b	c	d	e
3	Ⅱ 品質	<input type="checkbox"/> 維持・修繕工事  ※上記欄にみならず当該欄で評価	適切である (6項目以上)	ほぼ適切である (4~5項目)	他の評価に該当しない (4項目未満)	改善指示を行った	改造請求を行った
			<input type="checkbox"/> 常に緊急な作業に対応できる体制を整えている。 <input checked="" type="checkbox"/> 緊急な作業に対し、迅速に対応している。 <input type="checkbox"/> 監督職員の指示事項に対し、現地状況を勘案し、施工方法や構造について提案を行うなど積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っている。	理由 [ ]			
			理由 [ ]				
			理由 [ ]				
		<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記に該当していれば・・・・・・ d					
		<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。 上記に該当していれば・・・・・・ e					





(該当技術数： ) NETIS登録技術のうち、事後評価実施済技術(「有用とされる技術」を除く)を活用し、活用の効果が相当程度確認できた。 ※本項目は2点の加点とする。

(該当技術数： ) NETIS登録技術のうち、事後評価実施済技術(「有用とされる技術」を除く)を活用し、活用の効果が一定程度確認できた。 ※本項目は1点の加点とする。

※ ここで「有用とされる技術」とは、「公共工事等における新技術活用システム」実施要領で定める「有用とされる技術」をいう。

※ 複数の技術の評価にあたっては、活用した技術数に応じ複数の評価項目を選択することを可能とするが、最大3点の加点とする。複数の技術が同一の評価項目に該当した場合、該当技術数に対し各項目の加点点数を掛け合わせたものを評価の点数とするが、この場合も最大3点の加点とする。

【品質】

- 土工、設備、電気の品質向上に関する工夫。
- コンクリートの材料、打撲、養生に関する工夫。
- 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫。
- 配筋、溶接作業等に関する工夫。

【安全衛生】

- 建設業労働災害防止協会が定める指針に基づく安全衛生教育を実施している。  
※本項目は2点の加点とする。
- 安全を確保するための仮設備等に関する工夫。  
(落下物、墜落、転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等)
- 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール等に関する工夫。
- 現場事務所、労務者宿舎等の空間及び設備等に関する工夫。
- 有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫。
- 一般車両突入時の被害軽減方策又は一般交通の安全確保に関する工夫。
- 厳しい作業環境の改善に関する工夫。
- 環境保全に関する工夫。

記述評価 「し」を付した評価内容を詳細記述	評点 〇点	【創意工夫の詳細評価】 工夫の内容及び具体的内容を記載(必要に応じて別葉とすること)
※1項目1点または2点とし最大7点の加点評価		

# 考査項目別運用表（土木）

工事名：

（ 検査立会者 ）

2	II	a	b	c	d	e
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
施工状況	工程管理	評価対象項目 ↓ <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事などとの工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input checked="" type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input checked="" type="checkbox"/> 工程管理を適切に行ったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。 <input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。 <input type="checkbox"/> 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]				
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a, b, c, d, e評価を行い、□にチェック。</p> </div>					
III	安全対策	a	b	c	d	e
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
	安全対策	評価対象項目 ↓ <input checked="" type="checkbox"/> 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。 <input type="checkbox"/> 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。 <input checked="" type="checkbox"/> 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。 <input checked="" type="checkbox"/> 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。 <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]				
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a, b, c, d, e評価を行い、□にチェック。</p> </div>					

検査立会者

## 考査項目別運用表（土木）

（ 検査立会者 ）

4	I	I 構造物の特殊性への対応	II 都市部等の作業環境、社会条件等への対応	III 厳しい自然・地盤条件への対応	IV 長期工事における安全確保への対応	合計点数												
		〇 点	〇 点	〇 点	〇 点	〇 点												
工事特性	施工条件等への対応	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">I 構造物の特殊性への対応</td> <td style="width: 20%;">.....</td> <td style="width: 20%;">1.~3.に1つ以上の該当で4点</td> </tr> <tr> <td>II 都市部等の作業環境、社会条件等への対応</td> <td>.....</td> <td>4.~10.に1つ以上の該当で6点</td> </tr> <tr> <td>III 厳しい自然・地盤条件への対応</td> <td>.....</td> <td>11.~15.に1つ以上の該当で4点</td> </tr> <tr> <td>IV 長期工事における安全確保への対応</td> <td>.....</td> <td>16.~17.に1つ以上の該当で6点</td> </tr> </table> <p>※1 工事特性は、最大20点の加算となります。                  ※2 監督職員が評価する「創意工夫」との二重評価は行わない。                  ※3 評価にあたっては、監督職員等の意見も参考にする。</p>					I 構造物の特殊性への対応	.....	1.~3.に1つ以上の該当で4点	II 都市部等の作業環境、社会条件等への対応	.....	4.~10.に1つ以上の該当で6点	III 厳しい自然・地盤条件への対応	.....	11.~15.に1つ以上の該当で4点	IV 長期工事における安全確保への対応	.....	16.~17.に1つ以上の該当で6点
I 構造物の特殊性への対応	.....	1.~3.に1つ以上の該当で4点																
II 都市部等の作業環境、社会条件等への対応	.....	4.~10.に1つ以上の該当で6点																
III 厳しい自然・地盤条件への対応	.....	11.~15.に1つ以上の該当で4点																
IV 長期工事における安全確保への対応	.....	16.~17.に1つ以上の該当で6点																

項目	細別	対応事項	【事例】具体的な施工条件等への対応事例
	I	I 構造物の特殊性への対応 <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 1.対象構造物の高さ、延長、施工（断）面積、施工深度等の規模が特殊な工事</li> <li><input type="checkbox"/> 2.対象構造物の形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事</li> <li><input type="checkbox"/> 3.その他理由</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 300px; margin-top: 5px;"></div> <p>※ 上記の対応事項に、1つ以上しれ点がつけば4点の加点とする。</p>	<p><b>(1.について)</b>                      切土の土工量：20万㎡以上、盛土の土工量：15万㎡以上、                      護岸・築堤の平均高さ：10m以上、トンネル(シールド)の直径：8m以上、ダム用水門の設計水深：25m以上、                      樋門又は樋管の内空断面積：15㎡以上、揚排水機場の吐出管径：2,000mm以上、                      堰又は水門の最大径間長：25m以上、堰又は水門の径間数：3径間以上、堰又は水門の扉体面積：50㎡/門以上、                      トンネル(開削工法)の開削深さ：20m以上、トンネル(NATM)の内空平均面積：100㎡以上、                      トンネル(沈埋工法)の内空平均面積：300㎡以上、                      海岸堤防、護岸、突堤又は離岸堤の水深：10m以上、                      地滑り防止工：幅100m以上かつ法長150m以上、                      浚渫工の浚渫土量：100万㎡以上、流路工の計画高水流量：500㎡以上、                      砂防ダムの堤高：15m以上、ダムの堤高：150m以上、転流トンネルの流下能力：400㎡/s以上、                      橋梁下部工の高さ：30m以上、橋梁上部工の最大支間長：100m以上</p> <p><b>(2.について)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・砂防工事などにおいて、現地合わせに基づいて再設計が必要な工事。</li> <li>・鉄道に隣接した橋脚の耐震補強工事又は河道内の流水部における橋脚の撤去工事。</li> <li>・供用中の道路トンネルの拡幅工事。</li> </ul> <p><b>(3.について)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その他、構造物固有の難しさへの対応が特に必要な工事。</li> <li>・その他、技術固有の難しさへの対応が必要である工事。</li> <li>・地山強度が低い又は土被りが薄いため、FEM解析などによる検討が必要な工事。</li> </ul>

検査立会者

II II 都市部等の作業環境、社会条件等への対応

- 4.地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事
- 5.周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事
- 6.周辺住民等に対する騒音、振動を特に配慮する工事
- 7.現道上での交通規制に大きく影響する工事
- 8.緊急時に対応が特に必要な工事
- 9.施工箇所が広範囲にわたる工事
- 10.その他  
理由：

※ 上記の対応事項に1つ以上し点がつけば6点の加点とする。

(4.について)

- ・供用中の鉄道又は道路と交差する橋梁などの工事。
- ・市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする工事。
- ・監視などの結果に基づき、工法の変更を行った工事。

(5.について)

- ・ガス管、水道管、電話線等の支障物件の移設について、施工工程の管理に特に注意を要した工事。
- ・地元調整や環境対策などの制約が多い工事。
- ・そのほか各種制約があり、施工に特に厳しい制限を受けた工事。

(6.について)

- ・市街地での夜間工事。
- ・DID地区での工事。

(7.について)

- ・日交通量が概ね1万台以上の道路で片側交互通行の交通規制をした工事。
- ・供用している自動車専用道路等の路上工事で、交通規制が必要な工事。
- ・工事期間中の大半にわたって、交通解放を行うため規制標識の設置撤去を日々行った工事。

(8.について)

- ・緊急時の作業があり、その作業のすべてに対応した工事。

(9.について)

- ・作業現場が広範囲に分布している工事。

(10.について)

- ・施工ヤードの広さや高さに制限があり、機械の使用など施工に制約を受けた工事。
- ・その他、周辺環境又は社会条件への対応が特に必要な工事。

## 考査項目別運用表（土木）

（ 検査立会者 ）

項目	細別	対応事項	【事例】具体的な施工条件等への対応事例
	Ⅲ	<p>Ⅲ 厳しい自然へ・地盤条件への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 特殊な地盤条件への対応が必要な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 急峻な地形および土石流危険渓流内での工事</p> <p><input type="checkbox"/> 14. 動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事</p> <p><input type="checkbox"/> 15. その他 理由： <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 300px; margin-top: 5px;"></div></p> <p>※ 上記の対応事項に1つ以上し点がつけば4点の加点とする。</p>	<p>(11.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川内の橋脚工事において地下水位が高く、ウェルポイント工法などによる排水や大規模な山留めなどが必要な工事。</li> <li>・支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎毎に地質調査を実施するなど支持地盤を確認しながら再設計した工事。</li> <li>・施工不可能日が多いことから、施工機械の稼働率や台数などを、的確に把握する必要が生じた工事。</li> </ul> <p>(12.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海岸又は河川区域内のため、設計書で形状する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。</li> <li>・潜水夫を多用した工事又は波浪や水位変動が大きいため作業構台等を設置した工事。</li> </ul> <p>(13.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。もしくは、命綱を使用する必要があった工事（法面工は除く）。</li> <li>・斜面上又は急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策を必要とした工事。</li> <li>・土石流危険渓流に指定された区域内における工事。</li> </ul> <p>(14.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イヌワシ等の猛禽類などの貴重な動植物への配慮のため、工程や施工方法に制約を受けた工事。</li> </ul> <p>(15.について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であった工事。</li> <li>・その他、災害等における臨機の措置のうち、特に評価すべき事項が認められる工事。</li> </ul>
	Ⅳ	<p>Ⅳ 長期工事における安全確保への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 16. 12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事 (全面一時中止期間は除く) ※但し、文書注意に至らない事故は除く。</p> <p><input type="checkbox"/> 17. その他 理由： <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 300px; margin-top: 5px;"></div></p> <p>※ 上記の対応事項に1つ以上し点がつけば6点の加点とする。</p>	

検査立会者

6 社会性等	I 地域への貢献等	a	a'	b	b'	c
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない
		<p>評価対象項目</p> <p>↓</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 定期的に応報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> その他                      理由： <input type="text"/></p>				
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>●判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a, a', b, b', c評価を行い、□にチェック。</p> </div>				

検査立会者

# 審査項目別運用表（土木）

（ 検査立会者 ）

## 法令遵守等の該当項目一覧表

審査項目	措置内容	点数		
7 法令遵守等	<input type="checkbox"/> 1.指名停止3ヶ月以上	-20点		
	<input type="checkbox"/> 2.指名停止2ヶ月以上、3ヶ月未満	-15点		
	<input type="checkbox"/> 3.指名停止1ヶ月以上、2ヶ月未満	-13点		
	<input type="checkbox"/> 4.指名停止2週間以上、1ヶ月未満	-10点		
	<input type="checkbox"/> 5.文書注意	-8点		
	<input type="checkbox"/> 6.口頭注意	-5点		
	<input type="checkbox"/> 7.工事関係者事故又は公衆災害が発生したが、当該事故に係る安全管理の措置の不適切な程度が軽微なため、口頭注意以上の処分が行われなかった場合	-3点		
	<input type="checkbox"/> 8.その他  理由：			←点数を入力
	<input checked="" type="checkbox"/> 9.項目該当なし			

① 本審査項目（7.法令遵守等）で評価する事例は、施工にあたって工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった場合に適用する。  
 ② 「施工」とは、請負契約書の記載内容（工事名、工期、施工場所等）を履行することに限定する。  
 ③ 「工事関係者」とは、当該工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明書、請負会社の現場従事職員及び当該工事にあたって下請契約し、それを履行するために従事する者に限定する。  
 ④ 総合評価落札方式における技術提案が、受注者の責により履行されなかった場合は、8.その他の項目で減する措置を行う。

【上記で評価する場合の適応事例】

- 1.入札前に提出した調査資料などにおいて、虚偽の事実が判明した。
- 2.承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継した。
- 3.使用人に関する労働条件に問題があり送検された。
- 4.産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。
- 5.当該工事関係者が贈収賄などにより逮捕又は公訴された。
- 6.一括下請や技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。
- 7.入国管理局に違反する外国人の不法就労者判明し、送検された。
- 8.労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。
- 9.監督又は検査の実施を、不当な圧力をかけるなどにより妨げた。
- 10.下請代金を期日以内に支払っていない、不当に下請代金の額を減しているなど下請代金支払遅延等防止法4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。
- 11.過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検された。
- 12.受注企業の社員に「指定暴力団」又は「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等の暴力団関係者がいることが判明した。
- 13.下請に暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記されている砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。
- 14.安全管理が不適切であったことから、死傷者を生じさせた工事関係者事故又は重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。
- 15.受注者が社会保険等未加入建設業者と下請契約を締結した。（発注者が特別の事情を有しないと認めた場合、又は特別の事情を有すると認めた場合で、発注者が定める一定の期間内に、当該社会保険等未加入建設業者が社会保険等につき届出の義務を履行した事実を確認できる書類が提出されなかった場合） ※工事請負契約書第7条の2

考査項目別運用表（土木）

工事名

（ 検査職員 ）

項目	編別	a	b	c	d	e
2	I	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
施工状況	施工管理	評価 ↓ 評価対象項目 ※レは全ての工事を対象 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したもとなっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう工事材料を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 立合確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請けに対する引き取り（完成）検査を書面で実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質証明体制が確立され、品質証明員による関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって行っていることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 工事の関係書類を事前協議に基づき過不足なく簡潔に整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]				
		※評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。				
		<input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員が文書による改善指示を行った。 上記に該当していれば・・・・・・・d				
<input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 上記に該当していれば・・・・・・・e						



項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3	I 出来形	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。 下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。 下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。 下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。 下記の「評価対象項目」の3項目以上が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a～b' に該当しない。	出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。
	出来形及び出来はえ	<p><b>【判定】 出来形測定値のばらつきと該当する評価対象項目数で判断し口をチェックする。 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。</b></p> <p>評価対象項目 該当評価対象項目数 <input type="text" value="2"/></p> <p>↓</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]</p>						
	下記工事以外							

### 審査項目別運用表（土木）

（ 検査職員 ）

項目 3	細別 I	出来形及び出来ばえ	a	a'	b	b'	c	d	e
			優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
		機械設備工事	<p>評価 ↓ 評価対象項目 ※▶は全ての工事を対象</p> <p> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲であり、出来形の確認ができる。  <input checked="" type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。  <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。  <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。  <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。  <input checked="" type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に不足が無いことが確認できる。  <input type="checkbox"/> 分解整備における既存部品等の摩耗、損傷等について整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を明確に図表等に記録していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他（理由）                      [ ]                 </p>						
		※注意 上記欄によらず当該欄で評価する	<p> <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。                      上記に該当していれば・・・・・・ d                 </p> <p> <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。                      上記に該当していれば・・・・・・ e                 </p>						
		電気設備工事 通信設備工事 受変電設備工事	<p>評価 ↓ 評価対象項目</p> <p> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 機器等の測定（試験）結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。  <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真により確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状、寸法の実測値が許容範囲内であることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 設備の据付、固定方法が設計図書又は承諾図書のとおり施工していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 配管及び配線が設計図書又は承諾図書どおり敷設していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 配置及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他（理由）                      [ ]                 </p>						
		※注意 上記欄によらず当該欄で評価する	<p> <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。                      上記に該当していれば・・・・・・ d                 </p> <p> <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。                      上記に該当していれば・・・・・・ e                 </p>						

●判断基準  
 評価値が90%以上・・・・・・ a  
 評価値が80%以上90%未満・・・・ a'  
 評価値が70%以上80%未満・・・・ b  
 評価値が60%以上70%未満・・・・ b'  
 評価値が60%未満・・・・・・ c

●判断基準  
 評価値が90%以上・・・・・・ a  
 評価値が80%以上90%未満・・・・ a'  
 評価値が70%以上80%未満・・・・ b  
 評価値が60%以上70%未満・・・・ b'

項目 3	総別 Ⅱ	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																										
出来形及び出来ばえ	品質	□ コンクリート 構造物工事	□ 優れている	□ bより優れている	□ やや優れている	□ cより優れている	☑ 他の評価に該当しない	□	□																										
			※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきから判断し「判断基準参照」、□をチェックする。																																
			評価 ↓	評価対象項目 ↓	<p> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質（強度・W/C、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。  （寒中及び雪中コンクリート等を含む）  <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に、型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設までに、さび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足しているが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> スーパーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。  <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由）  [ ] </p>																														
			<p>※評価対象項目数が2項目以下の場合にはC評価とする。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 50.0%</p> <p>※ばらつきの判断は別紙-4参照</p> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align:center;"> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">評価値</td> <td colspan="4" style="text-align:center;">ばらつきで判断可能</td> <td rowspan="5" style="text-align:center;">ばらつきで判断不可能</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align:center;">50%以下</td> <td style="text-align:center;">80%以下</td> <td style="text-align:center;">80%を超える</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">90%以上</td> <td style="text-align:center;">a</td> <td style="text-align:center;">a'</td> <td style="text-align:center;">b</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">75%以上90%未満</td> <td style="text-align:center;">a'</td> <td style="text-align:center;">b</td> <td style="text-align:center;">b'</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">60%以上75%未満</td> <td style="text-align:center;">b</td> <td style="text-align:center;">b'</td> <td style="text-align:center;">c</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">60%未満</td> <td style="text-align:center;">b'</td> <td style="text-align:center;">c</td> <td style="text-align:center;">c</td> <td style="text-align:center;">c</td> </tr> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>									評価値	ばらつきで判断可能				ばらつきで判断不可能		50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'
評価値	ばらつきで判断可能				ばらつきで判断不可能																														
		50%以下	80%以下	80%を超える																															
	90%以上	a	a'	b																															
	75%以上90%未満	a'	b	b'																															
	60%以上75%未満	b	b'	c																															
60%未満	b'	c	c	c																															

### 審査項目別運用表（土木）

（ 検査職員 ）

項目	細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3	II	出来形及び出来ばえ	品質	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																											
				<p style="text-align: center; color: red;">※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきから判断し《判断基準参照》、口をチェックする。</p> <p>評価 ↓ 評価対象項目</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 置き換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 芝付け及び種子吹付を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由）</p> <p style="text-align: center;">[ ]</p> </div> <div style="width: 45%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">ばらつきで判断可能</td> <td rowspan="2">ばらつきで判断不可能</td> </tr> <tr> <td>50%以下</td> <td>80%以下</td> <td>80%を超える</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきで判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">※評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 0.0%</span></p>										ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b'	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
		50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	90%以上	a	a'	b	b'																																
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
	60%未満	b'	c	c	c																																
3	II	出来形及び出来ばえ	品質	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																											
				<p style="text-align: center; color: red;">※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきから判断し《判断基準参照》、口をチェックする。</p> <p>評価 ↓ 評価対象項目</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 裏込材及び胸込めコンクリートの締固めを、空隙が生じないように十分に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積（張）、法枠、かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が、裏込材の吸出しが無いよう行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 石積（張）工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性を確保していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合及び養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石等において材料の連結及びかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 指定材料の品質が、証明書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷なく設置していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工にあたって、床掘箇所の湧水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由）</p> <p style="text-align: center;">[ ]</p> </div> <div style="width: 45%;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">ばらつきで判断可能</td> <td rowspan="2">ばらつきで判断不可能</td> </tr> <tr> <td>50%以下</td> <td>80%以下</td> <td>80%を超える</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきで判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">※評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 57.1%</span></p>										ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	b'	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
		50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	90%以上	a	a'	b	b'																																
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
	60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
	60%未満	b'	c	c	c																																

項目 3	細別 II	品質	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																											
				<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																											
出来形及び出来ばえ	<p style="text-align: center;">※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきから判断し《判断基準参照》、口をチェックする。</p> <p>評価 評価対象項目</p> <p>↓</p> <p><b>【工場製作関係】</b></p> <p><input type="checkbox"/> 鋼材の種類を、品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接作業に当たり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接作業に当たり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 溶接施工に係る施工計画書を提出していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 孔空けによって生じたまくれが削り取られているなどきめ細やかに制作していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 塗装作業に当たり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 素地調整を行う場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由）</p> <p>[ ]</p> <p><b>【架設関係】</b></p> <p><input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 高力ボルトの締め付けを、中心から外側に向かって行っていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチッピング及び仕上げ面に水切勾配がついていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 架設に用いる仮設備及び架設用機材について品質、性能が確保できる規模及び強度を有して確認していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場塗装部のケレン及び膜厚管理を適切に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場塗装において、温度、湿度、風速等の確認を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> ・塗装禁止条件で塗装を行っていないことを確認。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由）</p> <p>[ ]</p> <p style="text-align: center;">評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 50.0%</p> <p style="text-align: center;">※ばらつきの判断は別紙－4参照</p> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>									評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
50%以下		80%以下	80%を超える																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
鋼橋工事	<p>(RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる)</p>																																				

検査職員



項目 3	細別 II	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
			<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																												
出来形及び出来ばえ	品質		<p>評価 評価対象項目 <span style="color: red;">※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきから判断し《判断基準参照》、口をチェックする。</span></p> <p>↓</p> <p><b>【路床・路盤工関係】</b></p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締め固めて施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締め固めが、タンバ等の小型締め固め機械により施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他（理由）  [ ]</p> <p><b>【アスファルト舗装工関係】</b></p> <p><input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。  <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗装時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 舗装後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗装にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他（理由）  [ ]</p> <p><b>【コンクリート舗装工関係】</b></p> <p><input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質が確認できる。  <input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先立って、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> コンクリートの受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。  <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようにコンクリートを敷均していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> チェアー及びタイバーを損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他（理由）  [ ]</p>																																		
		舗装工事		<p style="text-align: center;">評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 57.1%</p> <p style="text-align: center;">※ばらつきの判断は別紙－4参照</p> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="4">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b''</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr style="background-color: yellow;"> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>						評価値	ばらつきで判断可能				ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える		90%以上	a	a'	b	b'	75%以上90%未満	a'	b	b'	b''	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c
評価値	ばらつきで判断可能				ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																		
90%以上	a	a'	b	b'																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b''																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	

項目3	細別II	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																					
出来形及び出来ばえ	品質		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> Cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																					
		評価 ↓ 評価対象項目 ↓ <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%;"> <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。  <input checked="" type="checkbox"/> 根入れが図面通り実施されていることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート構造物にきめ細やかな施工がうかがえる。  <input checked="" type="checkbox"/> 継目処理が適切に施工されている。  <input type="checkbox"/> 製品に破損がなく適切に施工されている。  <input checked="" type="checkbox"/> 構造物周辺の埋戻し、締固め等の処理を適切に行っている。         </div> <div style="width: 80%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; font-size: small;">※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断し《判断基準参照》、口をチェックする。</p> <p style="text-align: center; font-size: small;">評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 50.0%</p> <p style="text-align: center; font-size: small;">※ばらつきの判断は別紙-4参照</p> <p style="font-size: small;">●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: x-small;">注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p> </div> </div>	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																										
	50%以下	80%以下	80%を超える																											
90%以上	a	a'	b	b																										
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																										
60%以上75%未満	b	b'	c	c																										
60%未満	b'	c	c	c																										
		<input type="checkbox"/> コンクリート二次製品工事（I型、BOX、U字溝、縁石ブロック、B F）																												



項目 3	細別 II	品質	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
				<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																												
出来形及び出来ばえ		<p>※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断し「判断基準参照」、□をチェックする。</p> <p>評価 ↓ 評価対象項目 ↓</p> <p><input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備され、仕様や形状等の確認を行っていることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 管渠工において、目立った蛇行やたるみがない。  <input checked="" type="checkbox"/> 管渠工において、漏水の原因となるクラックや構造的に有害となるクラックがない。  <input checked="" type="checkbox"/> 管渠において、管渠継手部及び管渠とマンホールの接合部の処理や仕上げが水密性を確保していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 推進・シールド工において、滑材・裏込材の注入が十分に充填されていることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 推進・シールド工において、推進力、推進速度、排土量等の推進管理を実施していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> マンホールにおいて、漏水の原因となるクラックや構造的に有害となるクラックがない。  <input checked="" type="checkbox"/> マンホールの連結部には、止水シール・止水ゴム等が適切に設置され、水密性を確保していることが確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> マンホールのインパートにおいて、表面仕上げが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 施工に当たって、掘削（掘進）、土留、地下水排除処理等による周辺地盤等への影響調査を実施し施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 埋戻工において、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 舗装工において、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p style="text-align: center;">評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 50.0%</p> <p style="text-align: center;">※ばらつきの判断は別紙-4参照</p> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>									評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
50%以下	80%以下		80%を超える																																			
90%以上	a	a'	b	b																																		
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																		
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																		
60%未満	b'	c	c	c																																		
		<p>□ 下水道工事（開削、推進、シールド工）</p>																																				

項目 3	細別 II	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																											
出来形及び出来ばえ	品質		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																											
		評価 ↓ 評価対象項目 ↓ ※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断し《判断基準参照》、口をチェックする。	<p> <input type="checkbox"/> 管材料は、日本工業規格・日本水道協会規格等の品質規格証明書が整備されている。  <input type="checkbox"/> 接合面が適切な処理を行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 接合機材の管理・取扱が適切に行っていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 接合結果が記録され、確認できる。  <input checked="" type="checkbox"/> 管布設状況の記録がなされ、整理されている。  <input checked="" type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。  <input checked="" type="checkbox"/> 施工条件に適した方法で作業が行われている。  <input checked="" type="checkbox"/> 付属構造物にきめ細かな施工がうかがえる。  <input checked="" type="checkbox"/> 埋戻しにおいて、締固めが適切な方法で施工されており、工事終了後の沈下がみられない。  <input checked="" type="checkbox"/> 舗装復旧において、その施工が仕様書の規定に従って実施されており、既設舗装との段差がなく、仕上がり状態がよい。         </p> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 10px auto;">           評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 100.0%         </div> <p style="text-align: center;">※ばらつきの判断は別紙－4参照</p> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>									ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c
	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																
	□	管路工事 （水道工事等）																																		

検査職員

### 審査項目別運用表（土木）

（ 検査職員 ）

項目	細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3	II		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> Cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																														
出来形及び出来ばえ	品質	<input type="checkbox"/> 法面工事	<p>評価 評価対象項目 <span style="float:right">※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきから判断し《判断基準参照》、口をチェックする。</span></p> <p>↓</p> <p><b>【共通】</b></p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。（特に法砕工、コンクリート又はモルタル吹付工関係）</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 盛土の施工にあたり、法面の崩落が起らないよう締固めを十分行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 雨水による崩落が起らないように、排水対策を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由）</p> <p>[ ]</p> <p><b>【種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係】</b></p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の使用を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由）</p> <p>[ ]</p> <p><b>【コンクリート又はモルタル吹付工関係】</b></p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 金網が破損を生じていないことが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由）</p> <p>[ ]</p> <p><b>【現場打法砕工関係（プレキャスト法砕工含む）】</b></p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーを設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 枠内に空隙が無いことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 層間に、はく離が無いことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由）</p> <p>[ ]</p> <p style="text-align:center"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 50.0%</span>                      ※ばらつきの判断は別紙-4参照                 </p> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="4">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>							評価値	ばらつきで判断可能				ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える		90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
			評価値	ばらつきで判断可能				ばらつきで判断不可能																															
				50%以下	80%以下	80%を超える																																	
			90%以上	a	a'	b	b																																
			75%以上90%未満	a	b	b'	b'																																
			60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
			60%未満	b'	c	c	c																																

項目 3	細別 II	品質	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
				<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input checked="" type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> Cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																												
出来形及び出来ばえ			基礎工事及び地盤改良工事	<p>評価 評価対象項目 ※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきから判断し《判断基準参照》、口をチェックする。</p> <p>↓</p> <p><b>【杭関係（コンクリート・鋼管・鋼管井筒・場所打・深礎等）】</b></p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 既製杭の打止め管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 水平度、鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 場所打杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 配筋、スパーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施行していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由）</p> <p>[ ]</p> <p><b>【地盤改良関係】</b></p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確保できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由）</p> <p>[ ]</p> <p style="text-align: center;">評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 100.0%</p> <p style="text-align: center;">※ばらつきの判断は別紙－4参照</p> <p>●判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b''</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b''</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>							評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b'	75%以上90%未満	a'	b	b'	b''	60%以上75%未満	b	b''	c	c	60%未満	b'	c	c	c
				評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																														
50%以下	80%以下	80%を超える																																				
90%以上	a	a'	b	b'																																		
75%以上90%未満	a'	b	b'	b''																																		
60%以上75%未満	b	b''	c	c																																		
60%未満	b'	c	c	c																																		

### 審査項目別運用表（土木）

（ 検査職員 ）

項目	細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
3	II		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> Cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。		
出来形及び出来ばえ	品質	<input type="checkbox"/> コンクリート橋上部工事 （PC及びRCを対象）	評価 ↓ 評価対象項目 ※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断し《判断基準参照》、口をチェックする。								
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質が確認できる。						
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。						
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。						
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締め固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。 （寒中及び雪中コンクリート等を含む）						
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コンクリートの圧縮強度を管理しており、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。						
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。						
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	鉄筋の引張強度及び曲げ強度の試験値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。						
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。						
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。						
			<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	鉄骨の組み立て及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。						
			<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。						
			<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	スパーサーの品質及び個数が、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。						
			<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	プレビーム桁のプレフレクション管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。						
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	使用する装置及び機器のキャリブレーションを事前に実施していることが確認できる。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	PC鋼材の緊張及びグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。									
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	プレストレッシング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。									
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	コンクリート圧縮強度の確認は、構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いていることが確認できる。									
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	有害なクラックが無い。									
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	その他（理由）									
			[		]						
評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 133.3%											
※ばらつきの判断は別紙-4参照											
●判断基準											
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能						
		50%以下	80%以下	80%を超える							
評価値	90%以上	a	a'	b	b						
	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'						
	60%以上75%未満	b	b'	c	c						
	60%未満	b'	c	c	c						
注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。											

項目 3	細別 II	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
			<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> Cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																												
出来形及び出来ばえ	品質	<input type="checkbox"/> 塗装工事	※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきから判断し《判断基準参照》、口をチェックする。																																		
			評価 ↓ 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ケレンを入念に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗装を使用前に攪拌し容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 塗料の空き缶管理について写真等で確実に空であることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]																																		
			$\text{評価値(\%)} = \frac{\text{評価数}}{\text{対象評価項目数}} = 40.0\%$																																		
			※ばらつきの判断は別紙－4参照																																		
			●判断基準																																		
			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>							評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
			注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。																																		

検査職員

### 審査項目別運用表（土木）

（ 検査職員 ）

項目	種別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																												
3	II	品質	<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																												
出来形及び出来ばえ	トンネル工事		<p>※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断し《判断基準参照》、□をチェックする。</p> <p>評価 ↓ 評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設方法及び締め固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの配合及びロックボルトの種別、規格が設計図書の使用を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた岩区分（支保工パターン含む）の境界を確認して施工を行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 坑内観察調査などについて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 計測管理を日々行っており、その結果に基づいた施工を行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 金網の継ぎ目を15cm以上重ね合わせて施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 吹付コンクリートの施工にあたって、浮石等除いた後に吹付コンクリートの一層の厚さが15cm以下で地山と密接するよう施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 吹付コンクリートを打継ぎする場合は、吹付完了面を掃除した上、湿润状態で施工していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ロックボルトの定着長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 防水工に防水シートを使用する場合は、ロックボルト等の突起物にモルタルや保護マット等で防護対策を行っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 逆巻きの場合において、側壁コンクリートとアーチコンクリートの打継ぎが同一線上で施工していないことが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由）</li> </ul> <p style="text-align: center;">[ ]</p>																																		
			<p>評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 33.3%</p>																																		
			<p>※ばらつきの判断は別紙-4参照</p>																																		
			<p>●判断基準</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>							評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																		
90%以上	a	a'	b	b																																	
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
			<p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>																																		

項目 3	細別 II	品質	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																										
				<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																										
出来形及び出来ばえ	<p>※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断し《判断基準参照》、口をチェックする。</p> <p>評価 ↓ 評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 活着が促されるような管理をしていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 樹木などには損傷、はちくずれ等が無いよう保護養生を行っていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の選定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り、植穴底部を耕していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由）</p> <p>[ ]</p>																																			
	<input type="checkbox"/> 植栽工事	<p>評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 40.0%</p> <p>※ばらつきの判断は別紙-4参照</p> <p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>								評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%を超える																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
75%以上90%未満	a'	b	b'	b'																																
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																



### 審査項目別運用表（土木）

（ 検査職員 ）

項目	細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																														
3	II		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> Cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																														
出来形及び出来ばえ	品質	<input type="checkbox"/> 防護柵（網） 標識 区画線等設置 工事	※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断し《判断基準参照》、□をチェックする。																																				
			評価 ↓ 評価対象項目 ↓ <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響が無いよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について、地盤の地耐力を把握して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取り付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ペイント式（常温式）区画線に使用するシンナーの使用量が、10%以下であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって、設置路面の水分、泥、砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、表示材（塗料）のみの除去となっており、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> フライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由） [ ]																																				
			$\text{評価値(\%)} = \frac{\text{評価数}}{\text{対象評価項目数}} = 40.0\%$																																				
			※ばらつきの判断は別紙-4参照																																				
			<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="4">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>90%以上</th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>							評価値	ばらつきで判断可能				ばらつきで判断不可能	90%以上	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b'	75%以上90%未満	a	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
評価値	ばらつきで判断可能				ばらつきで判断不可能																																		
	90%以上	50%以下	80%以下	80%を超える																																			
90%以上	a	a'	b	b'																																			
75%以上90%未満	a	b	b'	b'																																			
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																			
60%未満	b'	c	c	c																																			
			注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。																																				

項目 3	細別 II	品質	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																											
				<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> bより優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> cより優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。																											
出来形及び出来ばえ	<p>※評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきから判断し《判断基準参照》、口をチェックする。</p> <p>評価 ↓ 評価対象項目 ↓</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 指定材料の規格が、品質を証明する書類で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管路の通過試験を行っており、試験結果から全箇所が導通していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理が記録していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 特殊部の施工基面の支持力が均等となるようにかつ不陸が無いように仕上げていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 特殊部等の施工において、隣接する各ブロックに目違いによる段差及び蛇行等が無いよう敷設していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 埋戻しにおいて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 舗装の復旧等が適時行われ、路面の沈下や不陸が無く平坦性を確保していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 管枕及び埋設シートの設置及び土被りが、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 管設置において、それぞれの管の最小曲げ半径を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他（理由）</p> <p>[ ]</p>																																				
	<input type="checkbox"/> 電線共同溝工事	<p style="text-align: center;">評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 100.0%</p> <p style="text-align: center;">※ばらつきの判断は別紙-4参照</p> <p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table> <p>注 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>									評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	90%以上	a	a'	b	b'	75%以上90%未満	a	b	b'	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
	50%以下	80%以下	80%を超える																																		
90%以上	a	a'	b	b'																																	
75%以上90%未満	a	b	b'	b'																																	
60%以上75%未満	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	

検査職員

### 考査項目別運用表（土木）

（ 検査職員 ）

項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3	II 品質	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。 <input type="checkbox"/>
出来形及び出来ばえ		<p style="text-align: right;">※ d、eに該当ならば口をチェック。</p> <p><input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 建造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 監督職員の支持事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての対案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 理由 _____</p> <p><input type="checkbox"/> 理由 _____</p> <p><input type="checkbox"/> 理由 _____</p> <p><input type="checkbox"/> 理由 _____</p>						
	維持工事 (付属物工、 応急処理等)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>●判断基準</p> <p>該当項目が6項目以上 . . . . . a</p> <p>該当項目が5項目 . . . . . a'</p> <p>該当項目が4項目 . . . . . b</p> <p>該当項目が3項目 . . . . . b'</p> <p>該当項目が2項目以下 . . . . . C</p> </div> <p>注 記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。 ただし、評価対象項目は最大8項目とする。</p>						

項目	細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3	II	品質	優れている	bより優れている	やや優れている	Cより優れている	他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。 <input type="checkbox"/>
			<div style="text-align: right; color: red;">※ d、eに該当ならば口をチェック。</div> <input type="checkbox"/> 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 監督職員の支持事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての対案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。	<input type="checkbox"/> 理由 _____	<input type="checkbox"/> 理由 _____	<input type="checkbox"/> 理由 _____	<input type="checkbox"/> 理由 _____		
		<input type="checkbox"/> 修繕工事 (橋脚補強、耐震補強、落橋防止等)							
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>●判断基準</p> <p>該当項目が6項目以上 . . . . . a</p> <p>該当項目が5項目 . . . . . a'</p> <p>該当項目が4項目 . . . . . b</p> <p>該当項目が3項目 . . . . . b'</p> <p>該当項目が2項目以下 . . . . . C</p> </div>						
			注 記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加して評価するものとする。 ただし、評価対象項目は最大8項目とする。						

検査職員

### 審査項目別運用表（土木）

（ 検査職員 ）

項目	種別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3	II	品質	優れている	bより優れている	やや優れている	Cより優れている	他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。 <input type="checkbox"/>
出来形及び出来ばえ		機械設備工事	<p>評価 ↓ 評価対象項目 ↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類（現物照合）を整理し、品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯を承諾図書のとおり配置され、操作性にすぐれていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能確認試験について、試験書類を整理し品質の確認ができる。</li> <li><input type="checkbox"/> 小配管、電気配線、配管が承諾図書のとおり敷設していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 完成図書（取扱説明書）に部品等の点検及び交換方法について、まとめていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいように工夫していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、交換頻度の高い部品等の交換作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。＜確認資料：試験成績書＞</li> <li><input type="checkbox"/> ハルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他（理由）</li> </ul> <p>[ ]</p> <p>評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = #DIV/0!</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>●判断基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>評価値が90%以上 . . . . . a</li> <li>評価値が80%以上90%未満 . . . a'</li> <li>評価値が70%以上80%未満 . . . b</li> <li>評価値が60%以上70%未満 . . . b'</li> <li>評価値が60%未満 . . . . . c</li> </ul> </div>						

※ d、eに該当ならば口をチェック。

項目	種別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3	品質	電気設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。 <input type="checkbox"/>
			<p>評価 ↓ 評価対象項目 ↓</p> <p><input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の結果が、品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が、設計図書を満足して成績書にまとめていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現場条件によって機器（製品）の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成（修繕・更新含む）の場合は、修正又は更新）していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取換え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由）</p> <p>[ ]</p> <p>評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 60.0%</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上 . . . . . a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 . . . a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満 . . . b</p> <p>評価値が60%以上70%未満 . . . b'</p> <p>評価値が60%未満 . . . . . c</p> </div>	※ d、eに該当ならば口をチェック。					
3	品質	通信設備工事・受変電設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/>	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。 <input type="checkbox"/>
			<p>評価 ↓ 評価対象項目 ↓</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に定められている品質管理を実施していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 材料及び構成部品の品質及び形状について、設計図書等と適合が確認できる証明書等を整備していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 材料の品質照合の結果が、品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 設備、機器の品質、機能及び性能が、成績等で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 設備全体としての運転性能が所定の能力を満足していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 完成図書において、設備の機能並びに性能及び操作方法が容易に判別できる資料を整備していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 完成図書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料を整備していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 設備全体及び各機器において、設計図書に規定した品質及び性能を工場試験記録により確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 設備全体についての取扱い説明書を工夫していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由）</p> <p>[ ]</p> <p>評価値(%) = 評価数 / 対象評価項目数 = 60.0%</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上 . . . . . a</p> <p>評価値が80%以上90%未満 . . . a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満 . . . b</p> <p>評価値が60%以上70%未満 . . . b'</p> <p>評価値が60%未満 . . . . . c</p> </div>	※ d、eに該当ならば口をチェック。					

項目	細別	工種 ※□にチェック	a	b	c	d
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3 出来形及び出来ばえ	Ⅲ 出来ばえ	コンクリート 構造物工事 砂防構造物工 事 海岸工事 トンネル工事 <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input checked="" type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input checked="" type="checkbox"/> クラックが無い。 <input checked="" type="checkbox"/> 漏水が無い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<input type="checkbox"/> 判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
		土工事 (盛土・築堤 工事等) <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<input type="checkbox"/> 判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
		切土工事 <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 切土法面の施工にあたって、法面の浮石が除去されているなど、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 法面勾配の変化部について、干渉部を設けるなど適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 滞水などによる施工面の損傷が発生しないよう処理が行われている。 <input type="checkbox"/> 関係構造物との取り合いが設計図書を満足するよう施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<input type="checkbox"/> 判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
		護岸・根固・ 水制工事 <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせがよく、クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<input type="checkbox"/> 判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
		鋼橋工事 <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 表面に補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<input type="checkbox"/> 判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
		地すべり防止 工事 <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 地山との取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<input type="checkbox"/> 判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	
		舗装工事 <input checked="" type="checkbox"/>	評価対象項目 <input checked="" type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input checked="" type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input checked="" type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<input type="checkbox"/> 判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
		法面工事 <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<input type="checkbox"/> 判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	

考查項目別運用表（土木）

（ 検査職員 ）

項目	細別	工種	a	b	c	d
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3 出来形及び出来ばえ	Ⅲ 出来ばえ	基礎工事 （地盤改良等を含む） <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部及び天端の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。  ※ 地盤改良はc評価とする。		○判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	
		コンクリート 橋上部工事 <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		○判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
		塗装工事 （工場塗装を除く） <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所が無い。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		○判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
		植栽工事 <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが、きめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが、堅固である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		○判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	
		防護柵（網） 工事 <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及び錆が無い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかに施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		○判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
		管路工事 （水道工事等） <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 管理設位置が適正である。 <input type="checkbox"/> 管の接合状況が良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 埋戻し及び路面復旧の状態が良い。 <input type="checkbox"/> 小構造物にも細心の注意が払われている。		○判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
		区画線工事 <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		○判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	



考査項目別運用表（土木）

（ 検査職員 ）

項目	細別	工種	a	b	c	d
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3 出来形及び出来ばえ	Ⅲ 出来ばえ	予防柵等工事 （雪崩防止柵等） <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 材部表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> 既存構造物等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		○判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
		コンクリート二次製品工事 （L型、Box、U字溝、縁石ブロック、BF等） <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 既存構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		○判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
		下水道工事 <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 内空面に補修の箇所がない。 <input type="checkbox"/> 内空面にクラック、傷がない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		○判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
		区画整理工事 <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input type="checkbox"/> ほ場面の凹凸が少なく、指定された勾配、均平度となっている。 <input type="checkbox"/> ほ場の隅角部の施工がきめ細やかに施工されている。 <input type="checkbox"/> のり面整形が良好である。 <input type="checkbox"/> 畦畔の通りが良く凹凸がない。 <input type="checkbox"/> 小構造物等にきめ細やかな施工がされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		○判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
		水管橋工事 <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 表面に傷、錆、補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 溶接、塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> のり面、管の通りが良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		○判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
		ため池工事 <input type="checkbox"/>	評価対象項目 <input type="checkbox"/> 土工の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 土工の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 波除ブロック等の施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 施設の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		○判断基準 該当8項目以上・・・a 該当7、6項目・・・b 該当5、4項目・・・c 該当3項目以下・・・d	

項目	細別	工種	a	b	c	d
			優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3 出来形及び出来ばえ	Ⅲ 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 機械設備工事	<p>評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備及び操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立等にあたって、細部に渡る配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<p>○判断基準</p> 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
		<input type="checkbox"/> 電気設備工事	<p>評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。 <input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<p>○判断基準</p> 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
		<input type="checkbox"/> 維持修繕工事	<p>評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 小構造物等にも注意が払われている。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<p>○判断基準</p> 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	
		<input type="checkbox"/> 電線共同溝工事	<p>評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 歩道及び車道の舗装（含、仮復旧舗装）の勾配が適切で、有害な段差が無く平坦性が確保されている。 <input type="checkbox"/> フレキャストコンクリートブロックの蓋に、がたつきや不要な隙間が生じていない。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから、不可視部分の出来栄の良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<p>○判断基準</p> 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d	
		<input type="checkbox"/> 通信設備工事 受変電設備工事	<p>評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備等にきめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能や運用性が良い。 <input type="checkbox"/> 当該設備及び関連設備が全体的に協調及び統制され、総合的な性能向上への配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		<p>○判断基準</p> 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
		<input type="checkbox"/> 上記以外の工事 又は 合併工事	<p>評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 理由 _____ <input type="checkbox"/> 理由 _____ <input type="checkbox"/> 理由 _____ <input type="checkbox"/> 理由 _____ <input type="checkbox"/> 理由 _____		<p>○判断基準</p> 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
※ 該当工種からの評価対象項目で評価を行う。ただし、評価対象項目は最大5項目とする。						

# 「施工プロセス」のチェックリスト

1. 工事名 \_\_\_\_\_  
 2. 工期 \_\_\_\_\_  
 3. 施工業者 \_\_\_\_\_  
 4. 契約金額 \_\_\_\_\_

課 名 \_\_\_\_\_  
 監督職員 \_\_\_\_\_  
 氏 名 \_\_\_\_\_

- ①「施工プロセス」チェックリストは、共通仕様書、契約書等に基づき、施工に必要なプロセスが適切に施工されているかを監督職員が確認する。  
 ②チェック欄には、書類もしくは現場等で確認した月日及びその内容がOKであれば□にレ点を記入し、OKでなければ□を■とし、備考欄に指示事項や是正状況等を記入する。  
 ③チェックする時期については、監督員が適宜決定する。  
 ④工事規模等により該当しない項目は、備考欄に「該当なし」と記載する。  
 ⑤用語の定義は、契約後：当初契約後、変更後：工期内に行う変更契約後とする。  
 ⑥本チェックリストは、請負契約締結後直ちにプリントアウトし、工事の各段階で確認する。なお、工事竣工後は、工事成績評定の資料として「工事成績評定書」に添付する。

項目	細別	確認項目	チェックリスト一覧表 (チェックの目安)	チェック時期(指示事項)				備考 (改善通知・指示事項及び是正状況等)	
				施 工 中					完成時
1 施 工 体 制 制 一 般	I 施 工 体 制	○契約工程表	・契約後、工期変更を伴う変更後の14日以内に提出した。 (契約後、変更後)	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □		
		○CORINSへの登録 (旧工事カルテ)	・事前に監督職員の確認を受け、所定の期限内に登録申請した。 (契約後、変更後、完成・訂正時)	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	
	一 般	○品質証明	・品質証明員が社員であることを証明するものを提示し、資格証書の写し、経歴書を提出した。 (契約後、変更時)	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □		
			・実施項目、時期、頻度等を施工計画書に記載し、出来形・品質・写真管理等、工事全般にわたり確認した。 (施工途中の検査前、完成時)		( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	
			・確認した結果を品質証明書に記載し、検査までに提出した。 (添付資料は提示で良い) (施工途中の検査前、完成時)		( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □	
			・品質確認技術者を選択した場合、品質確認技術者認定証の写しを提出した。 (契約後、変更時)	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □		
	○建設業退職金 共済制度等	・掛金収納書の写しを提出した。 (契約後1ヶ月以内、追加購入時)	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □			
		・「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を工事現場に掲示している。 (着手時、施工時適宜)		( / ) □	( / ) □	( / ) □			
		・建設業退職金共済証紙の配布を受払簿等により適切に管理している。(証紙を貼付けた手帳のコピー不要) (施工時適宜、完成時)		( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □		
		・労災保険関係の項目を現場の見やすい場所に掲示している。 (着手時、施工時適宜)		( / ) □	( / ) □	( / ) □			
	○請負代金内訳書	・契約後14日(エントプライス:30日)以内、変更後14日以内(単価合意方式、エントプライス)に所定の様式で提出した。 (契約後、変更後)	( / ) □	( / ) □	( / ) □	( / ) □			
	○施工体制台帳、 施工体系図	・現場と一致した施工体制台帳を現場に備え付け、それを反映した施工体制台帳確認一覧表・施工体系図を提出している。 (施工時適宜)		( / ) □	( / ) □	( / ) □			
		・施工体制台帳に下請負契約書(写)、再下請負通知書を添付している。 (施工時適宜)		( / ) □	( / ) □	( / ) □			
		・下請の作業成果(出来形、出来高等)を元請が確認・検査している。 (施工時適宜)		( / ) □	( / ) □	( / ) □			
		・施工体系図を現場の工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲示している。 (施工時適宜)		( / ) □	( / ) □	( / ) □			

		・施工体制台帳確認一覧表に記載されている主任技術者の配置及び資格が適切である。 (施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>			
		・元請負人がその下請工事の施工に実質的に関与している。 (施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>			
	○建設業許可標識	・建設業許可を受けたことを示す標識を公衆の見やすい場所に設置し、主任技術者等を正しく記載している。(着手時、施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		建設業法40条 25cm×35cm以上	
【施工体制一般に関する現場チェック時の所見等】									
1 施 工 体 制	II 現 場 代 理 人	○現場代理人	・現場に常駐していた。 (施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
			・監督職員との連絡調整及び対応を適切に行っている。 (施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
		○専門技術者 (配置が必要な工事)	・専門技術者を選任し、配置している。 (施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
		・作業主任者	・作業主任者を選任し、配置している。 (施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
		○監理技術者 (主任技術者)	・国家資格、監理技術者資格者証等の内容が適切である。(着手前、変更時、更新時)	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		資格者番号
			・配置予定技術者と現場代理人等通知書の技術者が同一であった。(着手前)	( / ) <input type="checkbox"/>					
			・現場に常駐していた。 (施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
			・施工計画や工事に係る工程、技術的事項を把握し、主体的に係わっている。(施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
			・施工に先立ち、創意工夫又は提案をもって工事を進めている。(施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
			○配置技術者	・配置技術者の対応が適切である。 (施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	
		○下請負者の把握	・下請負者が国土交通省の工事指名競争参加資格者である場合には、指名停止期間中ではない。 (施工時適宜)		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
【配置技術者（現場代理人、監理技術者、主任技術者）に関する現場チェック時の所見等】									
2 施 工 状 況	I 施 工 管 理	○設計図書の照査等	・契約書第18条第1項第1号から第5号に係わる設計図書の照査を行っている。 (着手前、施工時適宜)	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
			・工事請負契約における設計変更ガイドラインの対象工種を含む場合、照査要領(案)に基づく照査を行っている。(着手前、施工時適宜)	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
			・現場との相違事実があった場合、その事実が確認できる資料を書面により提出し、確認を受けた。 (着手前、施工時適宜)	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		

	○施工計画書	・当初計画書を工事着手前（期限明示のあるものは期限内）に提出し、所定の項目を記載している。（着手前）	( / ) <input type="checkbox"/>					
	工場製作編、現場架設編のように、まったく異なる内容（総括監督員まで把握しておくべき内容）のものを別々の時期に作成した場合は、加除とせず、それぞれ当初計画書を提出させる。	・変更計画書を施工に先立ち、監督職員に説明のうえ適宜加除修正している。（施工時適宜）	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>			
		・工事期間を通じて、記載内容と現場施工方法が一致している。（施工時適宜）	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>			
		・記載内容が、設計図書・現場条件等を反映している。（着手前、施工時適宜）	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
○施工管理	・工事材料確認整理	・材料の品質証明書（設計図書で提出となっている材料は提出、それ以外は提示）、写真等が確認され整理されている。（施工時適宜、完成時）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	
	・出来形管理、品質管理	・出来形・品質管理が確認され、整理されている。（施工時適宜）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
		・日常の出来形・品質管理を適時、的確に実施している。（施工時適宜）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
	・イメージアップ	・仕様書に定められた事項や独自の取り組みを遅滞なく実施している。（施工時適宜）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
○検査（確認を含む）及び立会等の調整	・確認立会願、段階確認簿が事前に発議されている。（施工時適宜）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>			
	・確認立会願、段階確認簿の時期・内容・頻度が、適切である。（施工時適宜）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>			
I 施 工 管 理	○工事の着手	・工事始期日以降30日以内に工事に着手した。（「追特仕」に定めのある場合を除く）（着手時）	( / ) <input type="checkbox"/>					
	○支給品及び貸与品	・支給材料及び貸与物件の受払状況を記録した帳簿を備え、常にその残高を明らかにしている。（施工時適宜）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
	○建設副産物及び建設廃棄物	・産業廃棄物管理票（マニフェスト）または、電子媒体により適正に処理し、整理・保管している。（施工時適宜）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
		・再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を所定の様式に基づき作成し、施工計画書に含め提出した。（着手前・施工時適宜）	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
○指定建設機械類の確認	・施工計画書に記載した指定建設機械（排出ガス対策型・低騒音型・低振動型機械）を使用している。（施工時適宜）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>			
【施工管理に関する現場チェック時の所見等】								
II 工 程 管 理	○工程管理	・実施工程表の作成及びフォローアップ等を行い適切に工程管理をしている。（施工時適宜）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
		・現場条件変更への対応が迅速で、施工の停滞が見られない。（施工時適宜）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>		
		・作業員の休日の確保を行っていることが、記録で確認できる。（施工時適宜、完成時）		( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	( / ) <input type="checkbox"/>	
	【工程管理に関する現場チェック時の所見等】							

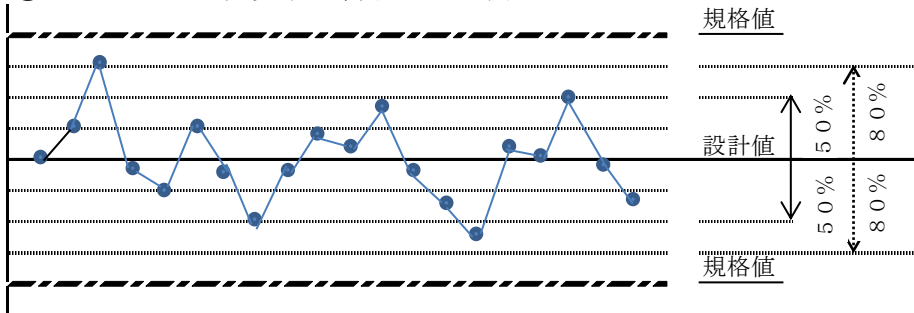


1. 出来形および品質のばらつき考え方

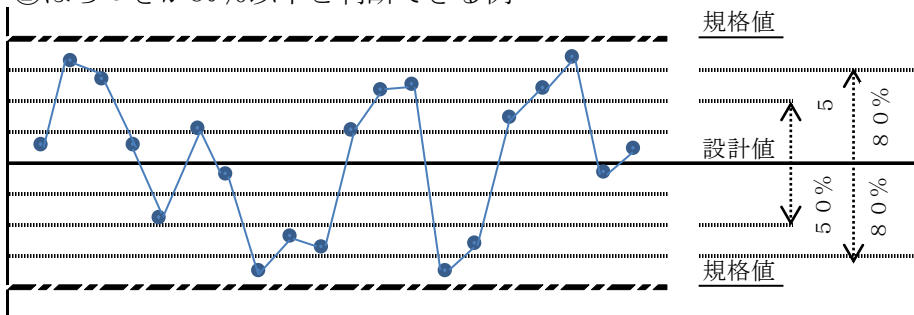
【管理図の場合】

上・下限値がある場合

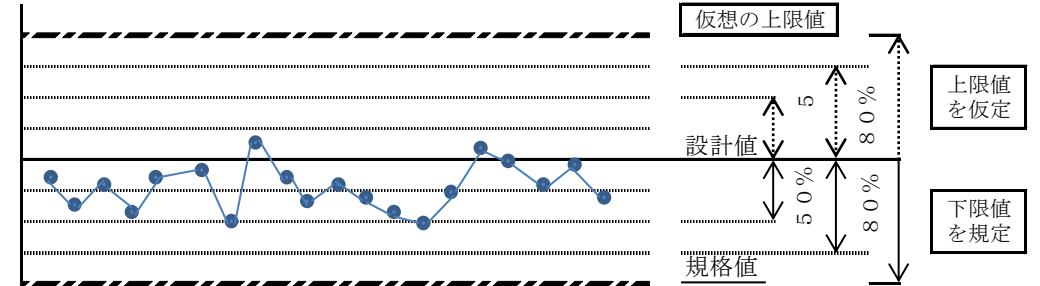
①ばらつきが50%以下と判断できる例



②ばらつきが80%以下と判断できる例



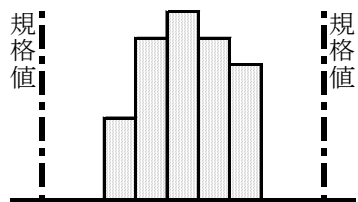
下限値のみの場合



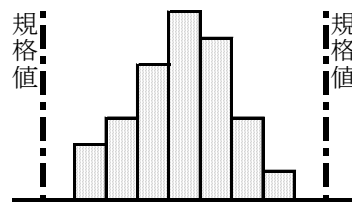
※上限値のない場合のばらつきの考え方は、下限値と同様な値があるものと仮定し、ばらつきの%を考慮する。

【度数表または、ヒストグラムの場合】

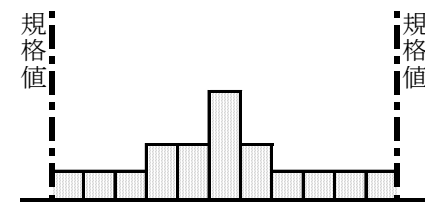
ばらつきが小さい



ばらついている



ばらつきが大きい



## 2. 多工種複合工事における品質、出来ばえ評価の工種選定について

- (1) 主たる工種で評定する。
- (2) コンクリート橋はプレテンション桁等、工場で製作される構造物も対象とする。

## 3. コンクリート構造物のクラックについて

- (1) クラックが発生した構造物では、「コンクリートのひび割れ調査、補修、補強指針」に基づき進行性または有害なクラックに該当するか否かを調査する。
- (2) 「進行性または有害なクラックが発生し、発生したクラックに対しては有識者（大学教授等）の意見に基づく処理をしている」等が見られたら、C評価とする。
- (3) 「進行性または有害なクラックがある」場合で、無処理の場合は、必要に応じて、dまたはe評価とする。  
※有害なクラックの目安は0.2mm程度とする。（ただし、鉄筋の腐食環境が厳しく、コンクリート構造物の耐久性に及ぼす有害性が大きい場合は0.1mm程度とし、また、防水性に及ぼす有害性が大きい場合は0.05mmとする。）  
参考文献：「日本コンクリート工学協会のひび割れ調査、補修・補強指針」

## 4. その他

- (1) 評定は、「施工プロセス」チェックリストを活用して行う。
- (2) 「5. 創意工夫」、「6. 社会性等」は、請負者から提出された実施状況に関する書類を活用して評定を行う。